

整備効果

●地域住民の安全・安心の確保

- 五所川原北バイパスが整備され、救急車の安全走行や救急患者の安静搬送の確保及び搬送時間の短縮により、救急医療体制の強化が期待されます。
また、津軽自動車道に連絡することから、高度医療施設（青森県立中央病院）へのアクセスが強化されます。

●地域産業の支援

- 津軽自動車道と連携し、所要時間の短縮により物流が促進されるとともに、観光客の増加が見込まれるなど、産業振興や観光振興の促進が期待されます。

●交通基盤の整備

- 五所川原北バイパスの整備と津軽自動車道との連携により、五所川原市近郊及び市街地の慢性的交通渋滞の緩和と地域間移動の所要時間の短縮が図られ、交通の利便性が向上します。



現道の渋滞状況



バイパス（幾世森大橋付近）
いくせもりおおはし

西北地域県民局地域整備部

〒037-0046 青森県五所川原市栄町10

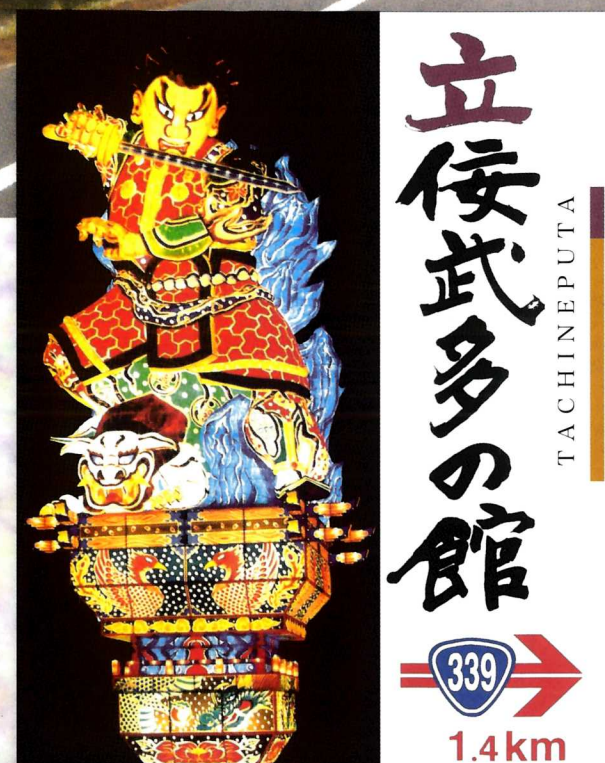
TEL 0173-35-2106（事務所直通）

FAX 0173-35-9114



一般国道339号

五所川原北バイパス



一般国道339号 五所川原北バイパス

一般国道339号は、弘前市を起点として、藤崎町、五所川原市、中泊町を經由し、外ヶ浜町で一般国道280号と接続する、津軽半島を縦貫する幹線道路です。

五所川原北バイパスは、現道の交通渋滞の緩和と津軽自動車道へのアクセスを目的とした道路です。

事業概要

- 事業名

一般国道339号道路改築事業
- 事業区間

青森県五所川原市字下平井町～大字長富
- 延長

約 5.2km
- 幅員

●1工区 (4車線計画) 19.0m(4@3.25m)
8.5m(2@3.25m) (暫定2車線)

●2,3工区 (2車線計画) 9.5m(2@3.25m)
- 道路規格

第3種2級
- 設計速度

60km/h
- 事業着手

平成6年度
- 総事業費

約94億円
- [1工区(延長2.0km)約51億円 平成6年度～平成19年度]

